

本県におけるインフルエンザ予防対策の取組

1 県民へのインフルエンザ感染予防等に係る周知

新型コロナウイルス感染症が発生している中で、インフルエンザの流行期を迎えるにあたり、インフルエンザに関する一般的な知識や日常の予防方法等について、県の広報媒体（新聞、ラジオ、ホームページ等）を活用して県民に対する周知を図ります。

○青森県庁ホームページ：インフルエンザに注意しましょう！
http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/seasonal_flu.html

2 予防接種について

(1) 県民への予防接種の呼びかけ

発症予防及び発症時の重症化や合併症の発生予防の観点から、予防接種の実施について、上記1と同様、県の広報媒体を活用して県民に対する周知を図ります。

(2) インフルエンザワクチン予防接種実施医療機関の把握及び県民への情報提供

県内医療機関に対して、インフルエンザワクチンの予防接種の実施状況を調査するとともに、調査の結果、承諾が得られた予防接種実施医療機関に関する情報（①名称、②所在地、③電話番号、④接種対象者の範囲、⑤電話等による事前予約の必要性等）をホームページに公開し、県民からの問い合わせに対応します。

○青森県庁ホームページ：インフルエンザワクチンの接種について
http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/flu_action_vaccin.html

3 流行状況の把握及び提供

各種サーベイランスを実施するとともに、ホームページにインフルエンザ発生状況等を逐次掲載し、更新します。

(1) インフルエンザサーベイランス（患者発生サーベイランス）

インフルエンザ定点医療機関において、インフルエンザ様症状の受診者を把握することにより、インフルエンザ全体の流行動向を把握します。

(2) ウイルスサーベイランス（病原体サーベイランス）（※病原体定点医療機関からの報告）

インフルエンザウイルスの型・亜型、抗原性、抗インフルエンザウイルス薬への感受性等を調べ、流行するウイルスの性状を把握します。

(3) インフルエンザ入院サーベイランス（※基幹定点医療機関からの報告）

インフルエンザによる入院患者の数及び臨床情報を補足することにより、インフルエンザによる入院患者の発生動向や重症化の傾向を把握します。

(4) インフルエンザ様疾患発生報告（学校サーベイランス）

学校等におけるインフルエンザの流行状況を把握し、インフルエンザの感染拡大を探知するため、インフルエンザ様症状の患者の発生による管内の学校等の臨時休業（学校閉鎖、学年閉鎖、休校）の状況及び欠席者数を把握します。

○青森県庁ホームページ：青森県の感染症発生状況
<http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/infection-survei.html>
○青森県庁ホームページ：インフルエンザに注意しましょう！
http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/seasonal_flu.html
○青森県庁ホームページ：「集団かぜ（インフルエンザ様症状）」による措置状況
http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/syudankaze_00.html